

言語の種類 / 市場 / 強み

言語名	市場	強み
HTML / CSS	Webページを作るための最も基本的な言語 私達がブラウザで見るWebページはほぼすべてHTMLで構成されている プログラミング初学者がまずはじめに学習すべき言語 HTMLが文字や画像などのコンテンツを配置し、CSSがそれにデザインを与えるもの	簡単に学習しやすい 特別な環境を必要としない（エディタとブラウザさえあれば良い） 世界最大数の実績
JavaScript	エンジニア専用Yahoo知恵袋として世界中のエンジニアが活用しているStackOverflow内で人気言語ランクNo.1 元々はフロント言語として誕生したが、あまりの使いやすさに現在はフロント・サーバー・スマホアプリすべての技術分野で使用されている汎用言語。	フロント非同期処理（Ajax） サーバー側の構築可能 スマホアプリ開発可能
PHP	日本で現在2位の案件数 世界中でも2億4000万の実績 WordPressというフレームワークが人気（ブログメディアやECサイトなどのコンテンツ管理システム開発に特化したシステム） 大手・中小企業向け	WEB(日本2位)
Ruby	シリコンバレーや日本のスタートアップ界隈でダントツの人気。開発者が日本人。日本では外国以上に人気が高い。そのため日本語のドキュメントが充実しており、日本人にとっては学習しやすい。	WEB(シリコンバレー)、スタートアップ
Java	日本での案件数1位 Androidもこの言語でできている ただ、言語としてはPHPやRubyと比べて複雑で、プログラミング中級者向け。	WEB(日本1位)、Android
C	IoTでは、作るものによってはJavaやC++のほうが向いているときも OS系もCで作られていることが多い ただ、言語としてはPHPやRubyと比べて複雑で、プログラミング中級者向け。	人工知能、IoT
Swift	iPhoneアプリが作れるネイティブ	iOS

Kotlin	Androidのアプリ開発が可能です	Android Javaと相互変換可 開発現場ではまだまだJavaで開発している企業もある
Python	計算処理用ライブラリがあり、そのおかげでインタプリタ言語の枠を超えた処理速度があるため人工知能開発に人気	人工知能、機械学習
R	統計の機能が盛りだくさんのスクリプト言語でPythonと似ている	人工知能、機械学習

なぜ機械学習はPython？

<https://teratail.com/questions/33373>

人工知能→自ら学習する機械

- 機械学習 (Machine learning)
 - 基準を人間が指定しなければならない
 - 弱いAIに属する
- 深層学習 (Deep learning)
 - 基準はPCが判断する
 - 強いAIに一番近いと言われている